

東田小学校学校運営協議会令和5年（2023年）度
2024年3月2日（土） 会長挨拶 23-RO7

初等教育6年間の小学校の卒業式が今月21日に行われます。

今年度の卒業生は在籍中の半分をコロナ禍で過ごしてこれを乗り越えてめでたく卒業することが出来ることとなります。

この厳しい6年間、児童とその保護者、東田小学校の校長先生、副校長先生、教師の皆さんの協働的な教育活動の総仕上げの記念すべき日となります。

児童にとっての卒業式は人生において初めての【卒業式】であり、後の人生においてその思い出がどの程度記憶として残るかどうかは各人によって様々だと思われそうですが、少なくとも卒業式については全部ではなくとも場面的な印象が残像として記憶に残されるはずで

す。
なんととっても児童の保護者、両親、家族らにとって感動的な記念すべき日になると思います。子育ての最初の段階を達成できたとの喜びの瞬間の祝賀すべき日ではないでしょうか。

児童は東田小学校を卒業してからそれぞれ別れて中学校、高等学校、大学へと学業を継続して、将来それぞれの分野の仕事について21世紀の日本を担う人間となるわけです。

そのためのスタート台に立つこととなります。そして彼らの人生の思い出の場として強烈に記憶される卒業式の日となるわけです。

東田小学校の6年間の学校生活においてきわめて重要な基礎；土台を構築する作業である初等教育；日本語教育、情操教育、運動教育などがなされたわけであり、それを担われた教師の皆様へ最大のお礼の言葉を述べたいと思います。

3月21日の卒業式を楽しみにしております。

以上

小原理一郎